

2021年4月21日

関係各位

同志社大学グローバル地域文化学部
学部長 遠藤 徹

教員（アメリカコース・英語専任A・全学英語教育）の公募について（依頼）

時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

当学部では、全学語学教育と学部教育を行っておりますが、このたび下記の要領で全学英語教育を主に担当する専任教員を募集することになりました。つきましては、貴関係者にご周知いただき、適任者の応募についてご配慮をいただきますよう、お願い申し上げます。

記

1. 任用職名：助教、准教授、または教授
2. 担当科目：主に全学共通教養教育英語科目（若干の学部科目担当）
3. 採用人員：1名（アメリカコース所属）
4. 採用予定日：2022年4月1日
5. 応募資格：
 - （1）英語教育学・応用言語学を専門とする者。
 - （2）博士（Ph.D.を含む）の学位を有する者、または博士号を取得見込みであることが証明できる者。
 - （3）国籍は問わない。ただし、本学での授業および職務（会議参加、書類作成、卒論審査、入試業務など）遂行において必要とされる日本語および英語運用能力を有する者。
 - （4）日本語を母語としない場合は、日本語能力試験 N1 に合格している者。
 - （5）職務内容の中心は、全学英語教育のカリキュラム作成や運営である。よって、大学での英語教育経験が原則として3年以上あり、英語教務委員会の主要メンバーとして全学英語教育を運営していく強い意志を持つ者。
 - （6）教育・研究のほか、各種校務に積極的に関わる意志のある者。
 - （7）採用後、近畿圏に居住できる者。
6. 提出書類：以下の（1）～（4）をPDF形式でEメールに添付して提出すること。
 - （1）履歴書および研究業績書。書式は同志社大学ホームページを参照のこと。
（ダウンロード可 <https://www.doshisha.ac.jp/doshisha/recruit.html>）
 - （2）主たる業績3点（少なくとも1点は英語で書かれたものとする）と各業績についての日本語要約（各800字以内・書式自由）。
 - （3）博士（Ph.D.を含む）の学位を有する者は、学位記の写し、または学位証明書。学位を有しない者は、学位を取得見込みであることを証明する文書。

- (4) 英語教育に関する提言：「CEFR や日本の中・高の学習指導要領を踏まえ、グローバルな視点からみた全学英語教育のあり方についての提言」（日本語で 2,000 字程度・書式自由）。
7. 応募締切日：2021 年 6 月 30 日（水）17：00（日本時間）【必着】
※追って受領確認メールをお送りします。それをもって、提出完了になりますので、ご確認ください。ただし、受領確認メール送付まで時間を要する場合があります。
※PDF データの容量が大きいなどメール添付での提出が難しい場合は、事前に相談すること。
8. 提出先：同志社大学グローバル地域文化学部英語専任教員応募用アドレス：
gr-saiyo@mail.doshisha.ac.jp
※Eメールの件名に必ず「グローバル地域文化学部アメリカコース（英語専任A・全学英語教育）教員応募」と書いて送信すること。
9. その他
- (1) 選考の過程で応募業績の原本およびその他すべての業績の原本（抜き刷り不可）及び電子媒体化したものの提出を求めることがある。（7月上旬以降）
 - (2) 必要な時点で学位記（原本）の提示を求める。
 - (3) 必要に応じて面接を行う。また、英語の模擬授業の実施を求めることがある。（8月下旬予定）なお、面接と模擬授業についてはオンラインで実施する場合もある。
 - (4) 面接に際し、本学部所定の交通費を支給する。
 - (5) 選考結果については、選考が終了次第、直接本人に通知する。
 - (6) 夏期休暇中に連絡先が変わる場合には、変更期間、変更先の住所、電話／ファクス番号、Eメールアドレスなどを、必ず応募メールに記載すること。

同志社大学グローバル地域文化学部
〒602-0898 京都市上京区烏丸通上立売上
電話：075-251-2610 Fax：075-251-2781
Eメール：gr-saiyo@mail.doshisha.ac.jp
グローバル地域文化学部ホームページ：https://gr.doshisha.ac.jp/
同志社大学ホームページ：https://www.doshisha.ac.jp/

付記

ご提出いただいた書類は厳重に保管・管理し、審査終了後は責任を持って破棄いたします。また、提出いただいた書類に含まれる個人情報、個人情報保護法に基づき、選考以外の目的には使用いたしません。

以上